



よしだ つ う し ん

吉田通心

第127号
【2025年4月】

〒950-1475 新潟県新潟市南区戸頭1347-1 TEL:025-372-1138 FAX:025-372-1155

■■この吉田通心は私とご縁のあった方、ご縁をいただきたい方に差し上げている月一個人通信です■■

◆入社式で伝えた学生と社会人の違い◆

こんにちは。お世話になります。吉運堂の吉田竹史です。吉田通心第127号をお送りいたします。よろしくお願いいたします。

さて、4月1日に入社式を実施しました。今年は大卒2名と高卒2名の計4名が吉運堂に来てくれました。若い子が入ると社内も活性化し、また、その入ってきてくれた新入社員を年齢が近い先輩社員たちが教えることで、その先輩社員たちの成長にも繋がります。

ところで、入社式で私は4人に対してこんな話をしました。以前から入社式では伝えるようにしている大事なことです。それは、学生と社会人、お金と学びについての違いです。右の図表をご覧ください。

	学生	社会人
お金	①	③
学び	②	④

まず、横の列に「学生」隣に「社会人」。そして、縦の列に上が「お金」で下が「学び」。これらについて4人にこう説明します。

まず、学生のお金の①のところには「親」が入り、学生の学びの②には「先生」が入ります。ここは社会人になりたての新入社員でもわかることです。

次に、社会人のお金の③のところには、どうしても会社から給料はもらっていると思う子が多いのですが、ここには、会社でも社長でも、ましてや経理部でもなく「お客様」が入ります。

そして、社会人の学びの④には「先輩」が入るのですが、その先輩は誰から学ぶのか？先輩はそのまた上の先輩から学びます。そして、その先輩は上司から学び、上司は社長から学びます。社長は誰から学ぶかと言うと（前社長である）会長で、行き着くところは創業者なのですが、では、創業者は誰から学んだのかと言えば、お客様です。また、このプロセスの中でもそれぞれお客様から学んでおり、結局のところ、社会人というのは、お客様からお金をいただいて、そして、お客様から学ばせていただいている。だから、お客様が大事なのです。

4人の新入社員の子たちには、このようなことを伝えました。これから、どんどんいろんなことを吸収して、成長していってくれることを期待しております。

◆発行者コラム◆

今回もまた最後までお読みいただきまして、どうもありがとうございます！さて、5月13日にプロ野球の試合を観てきます。年1回、新潟で横浜ベイスターズの試合があります。今年の対戦相手は阪神タイガース。チケットを何とか手に入れまして、バックネット裏で観戦してきます。場所はHARD OFF ECO スタジアム新潟。もちろん、屋根はありませんので、今はただ晴天を祈るばかりです。ちなみに、私がどちらのチームを応援するかは内緒です。吉田竹史

■吉田通心を今後ご希望されない方は、大変お手数ですが025-372-1138までご連絡をお願いいたします。■

【発行者プロフィール】

名前：吉田 竹史（よしだ たけし）
生年月日：昭和40年8月21日（O型）
出身地：新潟県白根市（現・新潟市南区）
経歴：都内の学校を卒業後、証券会社（水戸＆ニューヨーク）の4年間の勤務を経て吉運堂へ。

趣味：上手くないゴルフ、強くない将棋
（NHKの将棋対局を見ることは好きです）
家族構成：妻、娘、息子



吉田 竹史